

テーマ 「日本のリペア文化復活に向けて」

最近では使い捨て・買い替えが前提となっており、修理するのが難しいモノも増えてきました。ひのでやエコライフ研究所の山見拓氏は、個人的に主催している「技術の時間」、大学生向けのリペアカフェ授業、子ども向けおもちゃの修理店など、これまで多くのリペアイベントを企画運営しています。これらのイベントの中で、「修理したいけれどどうして良いか分からない」というニーズに対してサポートしてきた事例を紹介していただくとともに、日本におけるリペア文化の復活に向けた課題についてお話しいたします。また、近年身近になった3Dプリンター等、パーソナルファブリケーションツールを修理に活かした事例紹介などを通して、自分の手を動かして「つくる」と修理やリペアの関係を一緒に考えてみませんか？ 多くの皆様のご参加をお待ちしています！

■日時: 9月9日(月) 15:15 ~ 16:45

■会場: 第6会場(つくば国際会議場 小会議室 404)

■プログラム(敬称略)

1. 開会の挨拶と趣旨説明
2. 市民展示の出展団体による発表
3. 基調講演・質疑応答

「日本のリペア文化復活に向けて」 山見 拓氏(ひのでやエコライフ研究所)

4. 閉会の挨拶

テーマ 「集客性のあるリユース実践プログラム」

環境学習施設研究部会の本フォーラムでは、廃棄物処理施設における環境学習へ向けた、集客性のあるリユース実践プログラムとして代表的な「かえっこ」バザール、そして地域で 30 年間続くリサイクルマーケットをご紹介します、リユース啓発へ向けたポイントについて語り合います。

総合司会 環境学習施設研究部会 代表 花嶋 温子（大阪産業大学）

① 基調講演(40分)：「おもちゃのリユース催事“かえっこ”誕生秘話」

現代美術家 藤 浩志 氏
かえっこ事務局 藤 容子 氏

※ オンライン講演(福岡県と秋田県から)になる可能性があります



② 実践紹介(40分)： リサイクルマーケットとかえっこバザールの実践について

(ア) つくばリサイクルを推進する会 代表・高野正子 氏



(イ) 認定 NPO 法人 水戸こどもの劇場 代表理事・平野弥生 氏

